

## 新入生向け図書館ガイダンス 終わる—参加者数過去最高

今年度も4月から6月末まで「新入生向け図書館ガイダンス」を行いました。参加者数は過去最高だった昨年度をさらに上回り、64件1,031名となりました。

法学部は、昨年と同様、入門演習という授業のなかでガイダンスを行いました。今年度は大教室に集まった1年生全員に、パワーポイントを利用してOPAC、雑誌・新聞検索、法令・判例検索についての説明を行いました。また、文化学部でも入門演習の授業時間を利用して、4週にわたり、23ゼミがガイダンスを受けました。こうした授業時間を利用したいろいろな形態のガイダンスや検索関係の説明なども図書館では積極的に行っていきたいと考えています。

### ■ガイダンス実施結果

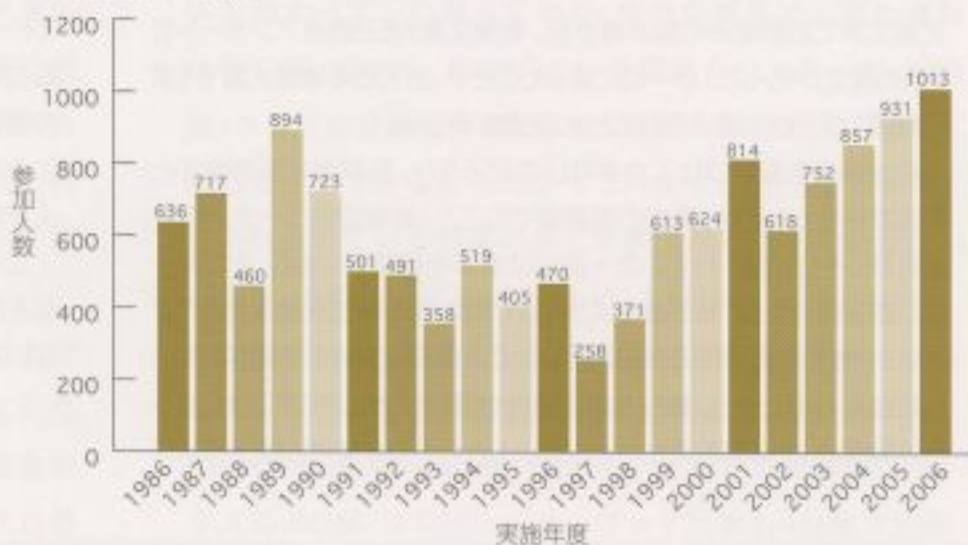
実施件数: 64件(前年比 +1)  
参加学生数: 1,013人(前年比 +82) ※アンケート回収枚数より

【実施内訳】

	一般ガイダンス		法学部入門演習ガイダンス		計	
	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数
4月	39	513	1	240	40	753
5月	22	240			22	240
6月	2	20			2	20
計	63	773	1	240	64	1,013

※平成18年度の「法学部入門演習図書館ガイダンス」は大教室を使用して4月17日の1回で実施  
※「文化学部入門演習図書館ガイダンス」は一般ガイダンスと同じ内容のため一般ガイダンスで集計

### ■参加者数の推移



## 井上ひさし氏著作展示

「井上ひさし氏著作展示」が7月10日から24日まで、図書館第2閲覧室で行われました。この展示は、昨年引き続き、井上ひさし氏を講師に招いて開催された今年度第1回エクセレント講座「井上ひさし講演会・作文教室」に合わせて行われたものです。図書館所蔵の井上ひさし氏の著作約180点、こまつ座発行の「季刊the座」、郡司文庫所蔵の演劇パンフレット、「四千万歩の男」にちなみ、伊能圖(東京国立博物館所蔵)などが展示されました。



図書館第2閲覧室の様子 ▶

◀ 井上ひさし氏関連の  
書籍が展示されました。

●**標題のこと**： 標題の「ホルム(XOJIM)」は、ロシア語で丘の意。大学の所在地名(西岡)に因んでいます。

### 編集後記

表紙はロッセッティ「祝福されし乙女」(Rossetti, Gabriel Dante, The Blessed Damozel, New York, Dodd Mead & Co., 1886)です。ロッセッティ(1828-1882)はイギリスの画家・詩人で、女性詩人クリスティーナ・ロッセッティ(Rossetti, Christina, 1830-1894)の兄にあたります。本書は、羊皮紙に金箔の浮き彫りを施した限定35部の1冊で、同時代のアメリカの画家K.コックス(Cox, Kenyon, 1856-1919)が挿絵を描いている豪華本です。現在、貴重書庫内に展示しています。入り口そばのスイッチで貴重書庫の点灯ができますので実物もどうぞご覧ください。

UCSCの図書館における地域住民へのサービスや授業サポートの徹底。あらためてアメリカの大学図書館のすばさを思います。UCSCの図書館職員、Laura McClanathanさん撮影の桜の写真までありがとうございました。

図書館ホームページの「データベース」がリニューアルされました。学生、教職員のみなさんが図書館以外からも利用できるデータベースを紹介します。レポートの提出も増える時期。どうぞ役立ててください。「UCSCの図書館」、「いち押し」や「自著」での図書館の紹介など、今回も原稿を寄せていただいた方々に心からお礼を申し上げます。(I)